



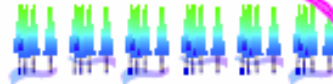
# 自分づくり・仲間づくり

江南市立宮田小学校

平成19年1月31日



## 宮田の昔 3年



慣れない手つきでお洗濯

～道具を通して昔の人の生活の知恵や苦労を学ぼう～  
 本校の民具室には昔の米作りの道具や生活用品などが保管されています。その道具を展示して、宮田小支援ボランティアのおじいさん、おばあさんが自分の生活体験をまじえて昔の暮らしについて話をしてくださいました。その後、その道具を実際に使って、洗濯やいも洗い、水汲み、七輪の火おこし、鯛の丸干し焼きなどを体験しました。



ひきうすで大豆と炒った玄米を挽きました

現在は、どの作業もほとんど機械化されて便利です。でも、この体験を通して、昔の暮らしの大変さを体で知るとともに、この手作業労働から昔の人の知恵を知ることができました。炭火で焼いた鯛の丸干しは、ふだん魚嫌いの子も、おいしいおいしいと言ってまるごとかぶりついていました。大豆をひき臼で挽くと、とても香ばしいかおりが体育館中に広がりました。とても貴重な体験ができました。



丸干しが焼けていきます。いいかおり！



いも洗い、棒を巧みに操って



## 縄ない 5年



（子どもの感想）

わたしは今日、縄ないをボランティアさんに教えてもらいました。縄ないは思っていたよりむずかしかったです。でも、何回もやっているうちに上手にできるようになりました。あまり長くはないけど、なわとびができるだけの長さになりました。すごく楽しかったです。（5年）



昔の人って器用なんだなあ



## 昔のあそび 1年



生活科の学習で昔からの伝統的な遊びを発表し合いましたが、「名前は知っているけれど、したことがないよ。」という子どもたちがほとんどでした。そこで、1月12日に宮小ボランティアの方々から教えていただいて、昔のあそびを行いました。

こま回し、竹馬、けん玉、坊主めくり、メンコ、お手玉、あやとり、はねつき、紙飛行機など、昔からの伝統的な遊びに挑戦しました。熱心に取り組み、うまくできるようになって喜ぶ姿や、友だち、ボランティアの方々、楽しく遊ぶ姿が見られ、世代を越えてふれ合うよい機会となりました。



どうするの？



メンコはむずかしいなあ～

